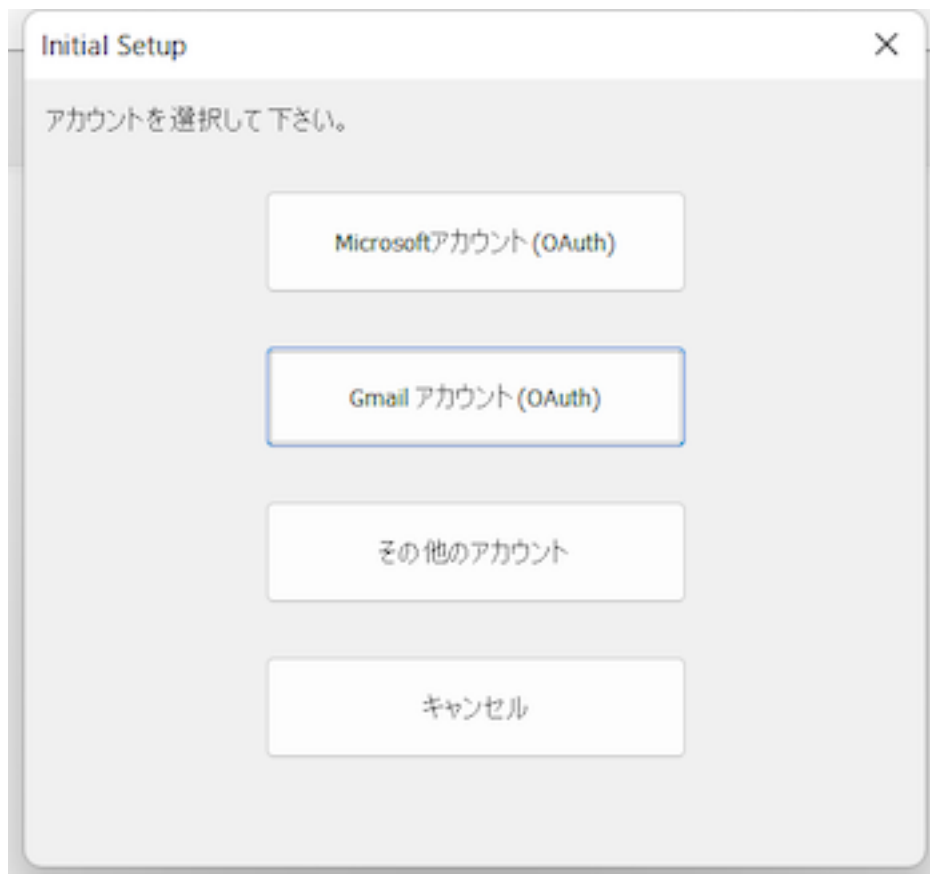


Gmailのsmtpサーバーの接続について

初めてメールマジックを立ち上げるとき、下記のダイアログが表示されます。

（「オプション」メニューから「自動サーバー設定」を選ぶと同じダイアログが表示されます。）



Gmailアカウントの場合、「Gmailアカウント」をクリックしてください。

Gmailアドレスを入れるダイアログが表示されます。Gmailアカウントのメールアドレスを入れて「Googleログイン」ボタンをクリックします。

その後ブラウザーが立ち上げ、Gmailアカウントにログインするスクリーンが表示されます。GmailのSMTPサーバー設定が自動的に行われます。

メールマジックプロフェッショナルとメールマジックライトは基本的に同じアプリケーションですので認証スクリーンにアプリケーション名はメールマジックプロフェッショナルになっています。



ログインしたいアカウントをクリックします。次の画面が表示されます。



「続行」ボタンをクリックします。これでサーバー設定が完了します。ブラウザに下記のウィンドウが表示されます。



ブラウザを閉じてメールマジックのウィンドウに戻って下さい。

「オプション」メニューから「サーバー設定」を選んで下さい。

「サーバー設定」ダイアログが表示されます。サーバー設定情報が記載されています。この情報を変えないで下さい。「パスワード」に入っているパスワードデータはお持ちのGMailアカウントのパスワードではなくてメール送信するための特殊なパスワードです。

「差出人」と「返信先」は自由に入れて下さい。（「返信先」は返信メールが「差出人」と別のアドレスに送信されるようにしたい場合のみに入れて下さい。）

注意：「サーバー設定」ダイアログにある「接続テスト」のボタンはGmailサーバーに使用できません。「サーバーに接続できませんでした」のエラーが出ます。

テストしたい場合はメインウィンドウの「テスト送信」ボタンをご利用下さい。

エラーになった場合

ブラウザが立ち上がる際エラーメッセージ（「接続できない」、「接続が拒否された」、「ファイアウォールを確認してください」など）が表示される場合 Windows ファイアウォールがWindows以外のソフト（Nortonユーティリティ、MacFeeなど）で管理されている可能性があります。

OAuthを使って認証をするためにアプリケーションをファイアウォールに登録する必要があります。通常メールマジックは自動的にWindowsファイアウォールに登録されますがファイアウォールがWindows以外のソフトで管理されている場合は自動的に登録されません。

その場合、手動でファイアウォールを管理しているソフトでメールマジックの登録が必要になります。